

●体験学習内容

学科	時間	テーマ	内容	担当者
表現文化学科	①10:50～11:35 ②11:45～12:30	マンガを学ぶ・マンガで学ぶ・マンガから学ぶ	マンガ家になりたい人も、マンガ雑誌の編集者になりたい人も、マンガとは関係のない仕事に就きたい人も、大学でマンガを学ぶことで何が身につくのか？	秋月 高太郎
人間心理学科A	①10:50～11:35	違う視点から見てみると	聖書の「ぶどう園の労働者の譬え」(マタイ20:1-15)の読解を通して、常識的なものの見方とそれとは違う視点からの見た場合とで、どのように世界が違って見えるかを考える。	上村 静
人間心理学科B	②11:45～12:30	自分の人間関係力を測ってみよう	心理学は性格などの検査の他に、人と人との関係を測定する検査もあります。複雑な人間関係の中を生き抜く上で、必要とされる人間関係力を測定してみましょう。	水田 恵三
子ども学科A	①10:50～11:35 ②11:45～12:30	夏に多い感染症と夏の健康管理	日本の夏は高温・高湿で、小さい子どもたちの健康管理については冬とはまた違った配慮が必要です。夏に流行しやすい感染症もありますし、脱水予防、紫外線対策、皮膚の清潔の保持などについても留意して子どもたちの夏を応援できるよう学びましょう。	佐藤 由美子
子ども学科B	①10:50～11:35 ②11:45～12:30	「色」の不思議	色彩学に触れることを通して、「色」の不思議さを感じながら、色のもつ可能性について学びます。	相馬 亮
現代社会学科A	①10:50～11:35	イラク人質事件から現代日本を振り返る	2004年4月7日、イラクで日本人の若者3名が武装集団に誘拐され同月15日に解放されたが、帰国した3人を待っていたのは全国的なバッシングであった。この体験学習ではイラク人質事件から現代日本が直面する課題を考えます。	森田 明彦
現代社会学科B	②11:45～12:30	民法の基本のき～未成年者の出来ることと出来ないこと～	民法における「権利の主体」のうち、とりわけ、「未成年者」の民事関係(法律関係)について講義する。具体的には、未成年者は単独で(親権者の同意等なく)勝手に買い物していいのか、アルバイト契約を勝手に結んでいいのか？結婚は？相続や遺言はどうなるのか？など、未成年と民法の関わり合いを簡潔に解説する。	栗原 由紀子
環境構想学科A	①10:50～11:35	【地域環境】気になる木・気にならない木	気にしている(知っている)ようで知らない木の話、気にならない(知らない)ようで実はとっても身近に存在している木の話をしていきます。色や香り、味、手触りなど、五感を使って気になる(知っている)木を増やしましょう。	鳥羽 妙
環境構想学科B	②11:45～12:30	【都市環境】スマートハウスとはどんな家？	スマートハウスの説明と各ハウスメーカーの取り組み。果たして今後の住宅の主流となるのか。その可能性についての解説。	桂 重樹
環境構想学科C	②11:45～12:30	【生活環境】色の重要性～識別性・可読性～	日常何気なく見ている生活周辺の製品や環境について、色の識別性と可動性ということから考えてみましょう。色を上手に使うとわかり易く親切な設計ができます。気づきの眼を持つきっかけにしてください。	玉田 真紀
健康栄養学科A	①10:50～11:35 ②11:45～12:30	体脂肪を測定しよう	内臓脂肪が貯まり過ぎることによってメタボリックシンドローム(“メタボ”)を引き起こす危険性が大きくなります。この体験実習では、インボディという器械を使って自分の体にどれだけの脂肪があるのかを実際に体験してもらいます。	布木 和夫、菅野 美千代
健康栄養学科B	①10:50～11:35 ②11:45～12:30	太る？痩せる？ 摂取エネルギーと消費エネルギーの引き算！	私たちは生きるために食事を通してエネルギーを獲得します。摂取したエネルギーが過剰だと肥満になります。エネルギー量の不足が続くと身体の機能が正常に働かなくなり死に至ります。そこで、私たちが必要とするエネルギー量と食品中のエネルギー量について考えてみます。	星 清子